

BEST AVAILABLE COPY

[Reference 9]

Japanese Utility Model Application No. 59-95482 (Japanese Utility Model Laid-open Disclosure No. 61-10122)

Disclosure Date: January 21, 1986

Applicant: Hidan Seisakusho

Title of Invention: Stick-shaped Container for Cosmetics

As shown in Figures 4 and 5, a stick-shaped container has a container "A" and a container "B". The container "A" has a fitting portion 13 having an annular recess in an inner surface thereof. An outer surface of the upper section of the container "B" has a plurality of protrusions 30 to which the annular recess is detachably attached.

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-10122

⑬ Int. Cl.

A 45 D 40/24

識別記号

庁内整理番号

6671-3B

⑭ 公開 昭和61年(1986)1月21日

審査請求 未請求 (全 3 頁)

⑮ 考案の名称 棒状化粧品容器

⑯ 実 願 昭59-95482

⑰ 出 願 昭59(1984)6月26日

⑱ 考 案 者 佐 藤 博 光 柏市花野井627番地

⑲ 出 願 人 株式会社 飛弾製作所 柏市花野井627番地

⑳ 代 理 人 弁理士 松丸 国雄

㉑ 実用新案登録請求の範囲

回転繰出機構を備えた2個の容器を上下二段に着脱自在に結合せしめる構成において、上段の容器における身筒の底部に短片状の周壁からなる嵌合部を形成し、該嵌合部に下都の容器の上端部を嵌合すると共に該嵌合部における上下両容器の接触面の一方に環状凹部を、他方に複数のダボを突設し、このダボを前記環状凹部に着脱自在に係合せしめるようになることを特徴とする棒状化粧品容器。

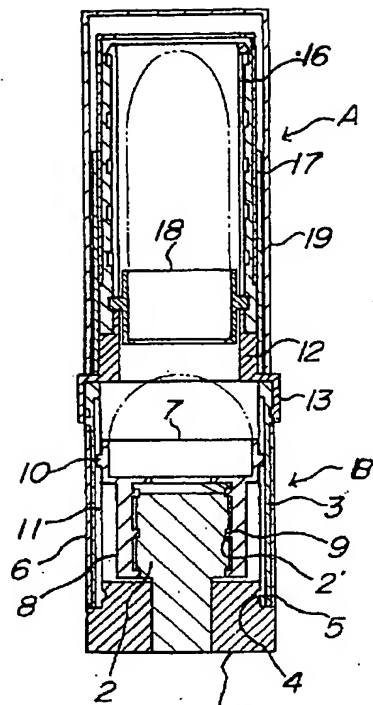
㉒ 図面の簡単な説明

図面は本案の実施例を示すもので、第1図は両

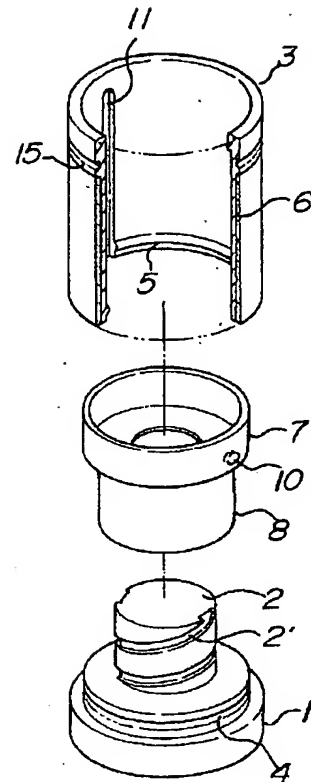
容器の結合状態における縦断面図、第2図は下段容器の分解部品斜視図、第3図は両容器を分離した状態の一部切欠正面図、第4図は他の実施例を示す両容器の結合状態における縦断面図、第5図は両容器を分離した状態の一部切欠正面図である。

A…上段の容器、B…下段の容器、12…身筒、13…嵌合部、14…凸起、15…環状凹部。

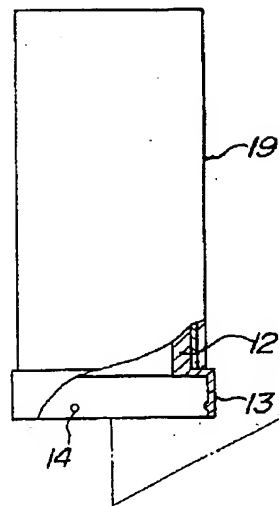
第1図



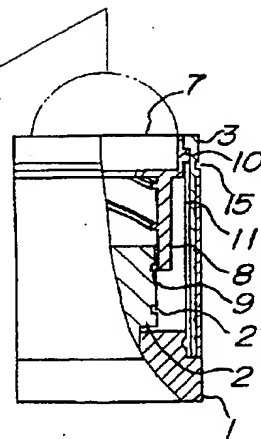
第2図



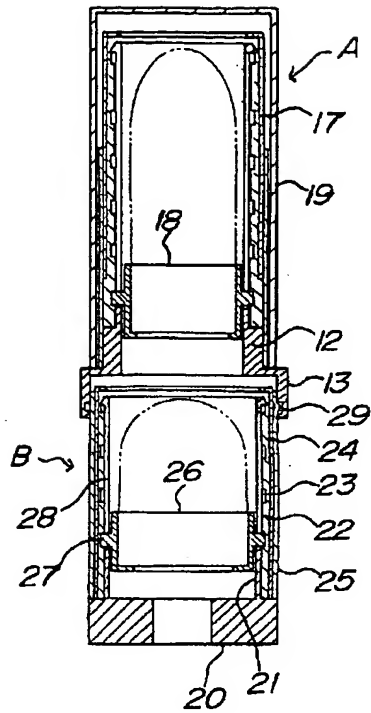
第3図



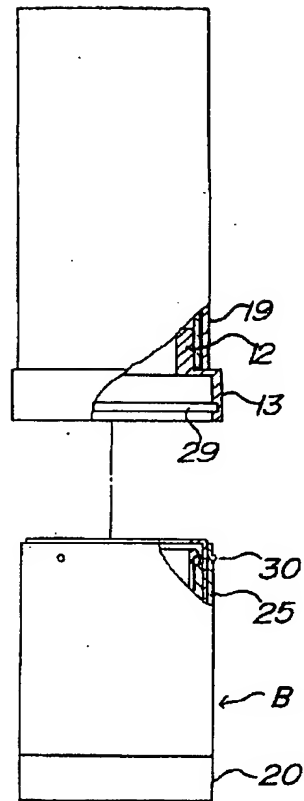
- A...上段の容器
B...下段の容器
1 2...身筒
1 3...嵌合部
1 4...凸起
1 5...環状凹部



第4図



第5図



公開実用 昭和61-10122

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-10122

⑬ Int.Cl.⁴

A 45 D 40/24

識別記号

庁内整理番号

6671-3B

⑭ 公開 昭和61年(1986)1月21日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 棒状化粧品容器

⑯ 実 願 昭59-95482

⑰ 出 願 昭59(1984)6月26日

⑱ 考 案 者 佐 藤 博 光 柏市花野井627番地

⑲ 出 願 人 株式会社 飛弾製作所 柏市花野井627番地

⑳ 代 理 人 弁理士 松丸 国雄

明 細 書

1. 考案の名称

棒状化粧品容器

2. 実用新案登録請求の範囲

回転繰出機構を備えた2個の容器を上下二段に着脱自在に結合せしめる構成において、上段の容器における身筒の底部に短片状の周壁からなる嵌合部を形成し、該嵌合部に下都の容器の上端部を嵌合すると共に該嵌合部における上下両容器の接触面の一方に環状凹部を、他方に複数個のダボを突設し、このダボを前記環状凹部に着脱自在に係合せしめるようになることを特徴とする棒状化粧品容器。

3. 考案の詳細な説明

本案は、回転繰出式の容器を上下二段に着脱自在に結合し、上下の容器に夫々異種、異色の化粧品をセットし得るようになる棒状化粧品容器に関するもので、その目的とするところは、異種、異色の化粧品をセットした上下二段の容器を常時一体として随伴携行を可能にし、機能

(1)

性並びに興趣に富む斬新的な化粧品容器を提供しようとする点に存し、回転繰出機構を備えた2個の容器を上下二段に着脱自在に結合せしめる構成において、上段の容器における身筒の底部に短片状の周壁からなる嵌合部を形成し、該嵌合部に下段の容器の上端部を嵌合すると共に該嵌合部における上下両容器の接触面の一方に環状凹部を、他方に複数個のダボを突設し、このダボを前記環状凹部に着脱自在に係合せしめるようになる構成を要旨とするものである。

以下本案の詳細を図面に示す実施例について説明する。

実施例1（第1図乃至第3図）。

本案は、回転繰出機構を備えた上段の容器Aとこれに着脱自在に結合する同じく回転繰出式の下段の容器Bとからなるものである。

図において、1は基台、2は基台1の中央に立設した周面に螺旋溝2'を有する螺旋軸、3は基台1に回転自在に装着した中蓋であつて、基台1の外周面に穿設した環状溝4に前記中蓋3

(2)

の下部内周面に突設した環状凸起5に係合し、中蓋3の拔出しを防止すると同時に中蓋3或いは基台1を回転可能にしたものである。6は中蓋3の外側に嵌着した化粧筒、7は中蓋3に包囲されている化粧品皿であつて、下部に脚筒8を一体的に有し、この脚筒8を前記螺旋軸2に被嵌すると共に脚筒8の内側に突設した爪9を螺旋軸2の螺旋溝2'に係合せしめ且つ化粧品皿7に突設したピン10を前記中蓋3の内側に穿設した縦溝11に係合し、中蓋3を回転することにより化粧品皿7を上下動せしめるものである。而して回転繰出機構を保つ上段の容器Aは、身筒12の底部に該身筒12より若干膨出した状態の周壁によつて構成される嵌合部13を連設し、この嵌合部13に前記容器Bの先端部を嵌合し、前記嵌合部13内側に突設した複数個の凸起14を容器Bの上部外周面に穿設した環状凹部15に着脱自在に係合せしめる。

同図中16は螺旋筒、17は袴筒、18は化粧品皿、19はキャップを示す。

(3)

実施例 2 (第 4 図 及び 第 5 図) 。

第 4 図 及び 第 5 図 に 示 す 容 器 は 実 施 例 1 に 示 す 容 器 と 下 段 の 容 器 B の 構 造 を 異 に し、 上 段 の 容 器 A 及 び 両 容 器 A、 B の 結 合 構 造 は 全 く 同 一 で あ る。

而して図において 20 は基台、21 は基台 20 上に立設した身筒、22 は螺旋溝 23 を有する螺旋筒、24 は中蓋、25 は化粧筒、26 は身筒 21 に収納した化粧品皿であつて、側面に突設したピン 27 を前記身筒 20 の縦孔 28 及び螺旋溝 23 に係合し、螺旋筒 22 の回転によつて化粧品皿 26 が上下動する。又、実施例 1 と同様に上段の容器 A における身筒 12 の底部に若干膨出した状態の周壁によつて構成される嵌合部 13 を連設し、この嵌合部 13 に前記容器 B の先端部を嵌合し、嵌合部 13 の内側に穿設した環状凹部 29 に容器 B の上部外面に穿設した複数個のダボ 30 を着脱自在に係合せしめる。

（以下略）

本案は叙上の如く、回転繰出機構を備えた上

段の容器Aにおける身筒の底部に周壁によつて構成される嵌合部を設け、この嵌合部に下段の容器を着脱自在に嵌合することにより両容器が上下二段に結合されて常時一体となつて随伴携行が可能となり、携帯上非常に便利であると共に両容器に夫々異色或いは異種の化粧品を装填することも可能であつて、著しく機能性並びに興味に富んだ化粧品容器が得られる利点を有し、且つ前述の如く、上段の容器の嵌合部に下段の容器の上部を着脱自在に嵌合し、該嵌合部における上下両容器の接触面の一方に環状凹部を、他方に複数個のダボを突設し、このダボを環状凹部に係合せしめるようにしたもので、上下両容器の結合関係を一層強化安定的なものとなし得る利点を有し、キャップを抜取る際に両容器の結合が不用意に離脱したりする不都合を防止し得るばかりでなく、上段の容器が下段の容器の蓋機能をも果し、容器内の化粧品に埃等の付着するのを防止し得るものである。

4. 図面の簡単な説明

(5)

特許
代理人
士

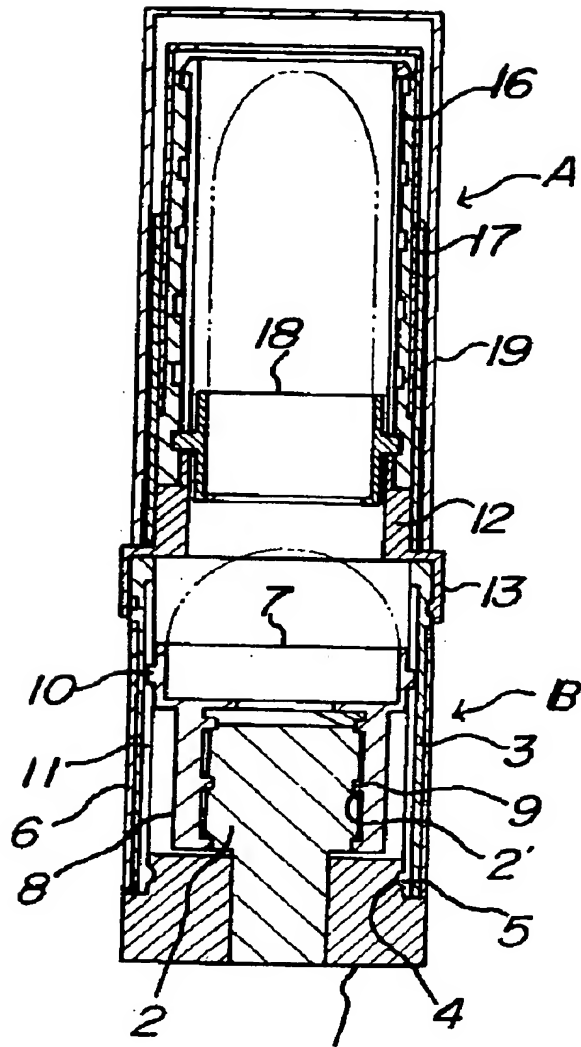
図面は本案の実施例を示すもので、第1図は両容器の結合状態における縦断面図、第2図は下段容器の分解部品斜視図、第3図は両容器を分離した状態の一部切欠正面図、第4図は他の実施例を示す両容器の結合状態における縦断面図、第5図は両容器を分離した状態の一部切欠正面図である。

A … 上段の容器、B … 下段の容器、12 … 身筒、13 … 嵌合部、14 … 凸起、15 … 環状凹部。

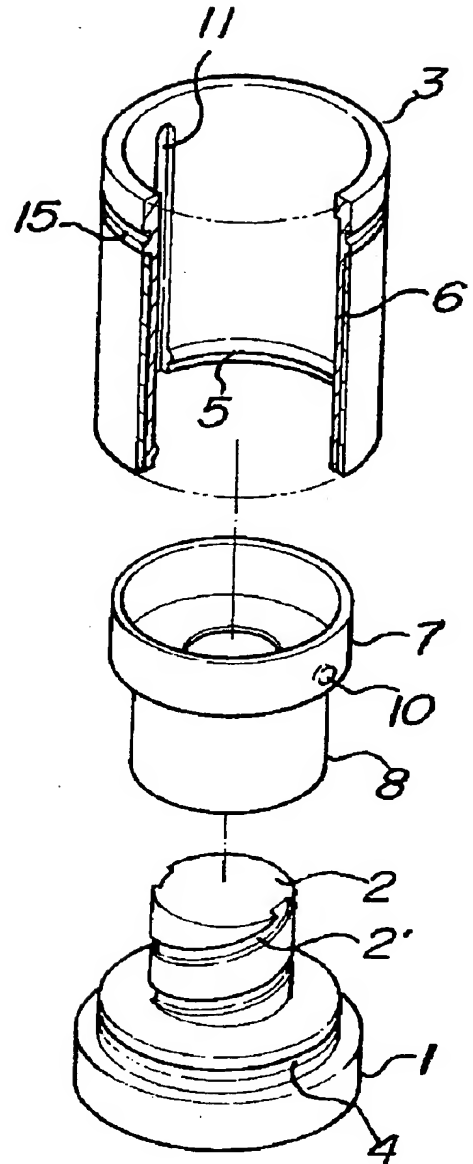
代理人、弁理士 松 丸 国 雄



第 1 図

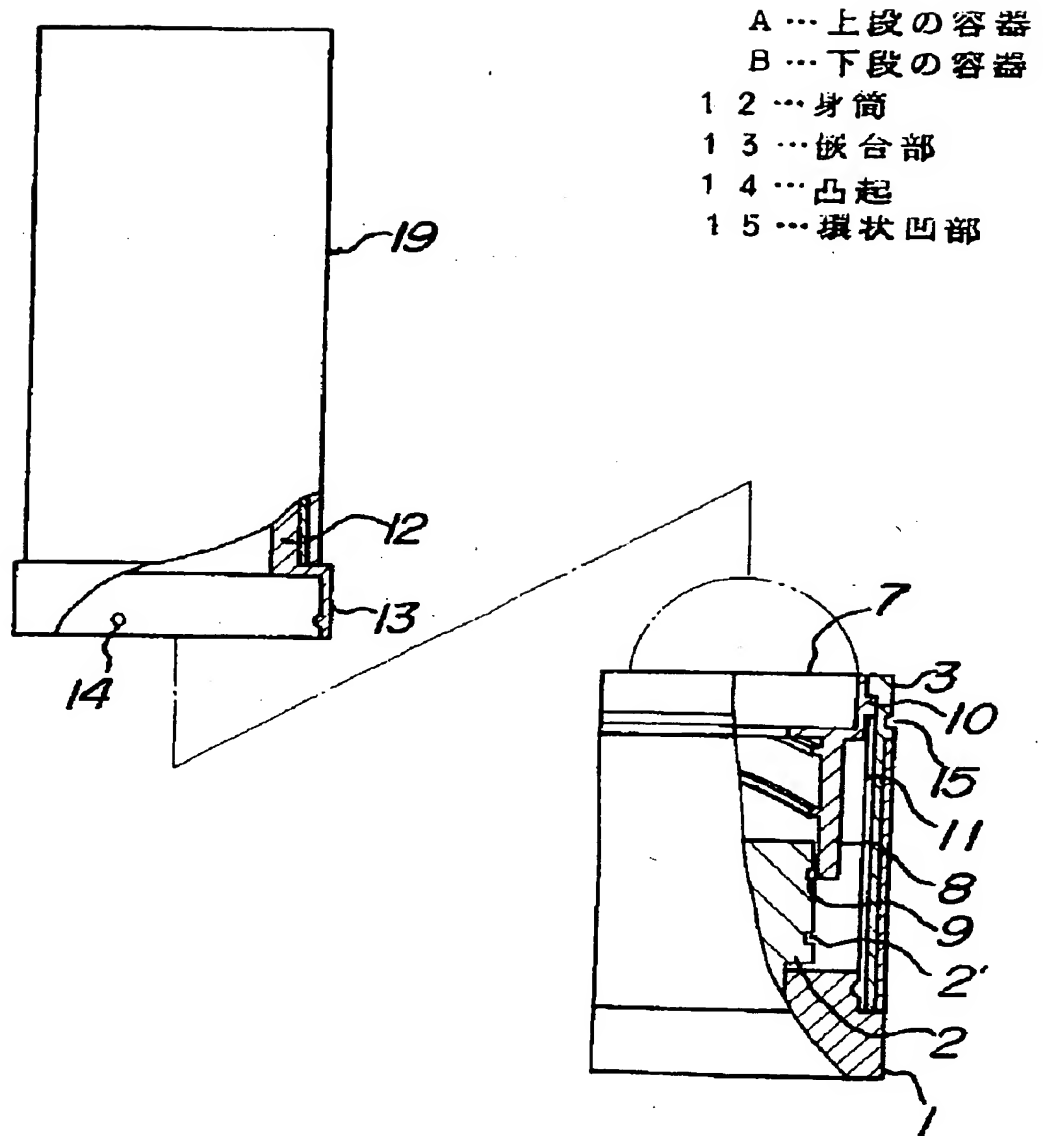


第 2 図



103

第 3 図

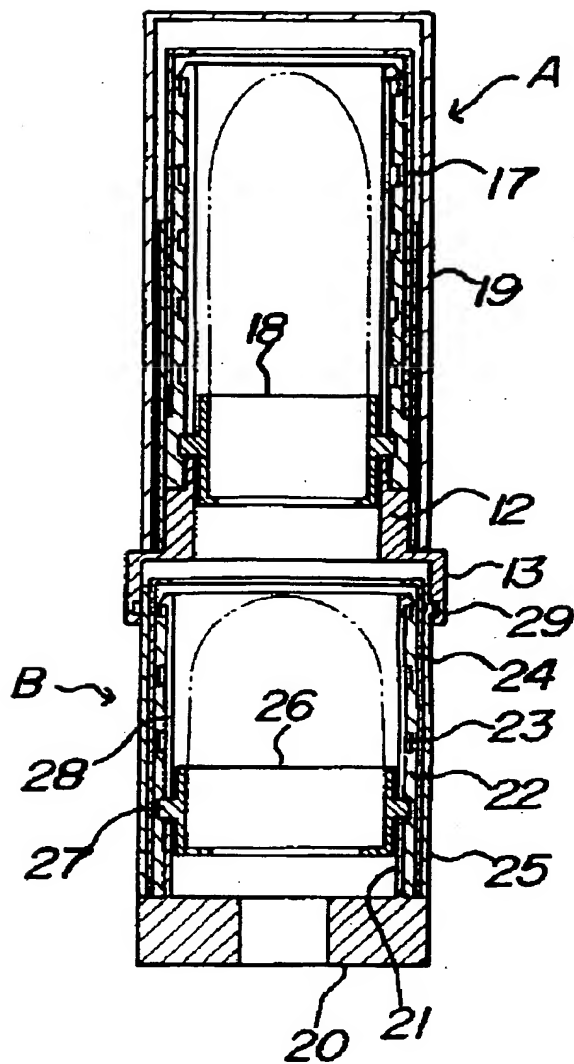


194 1004

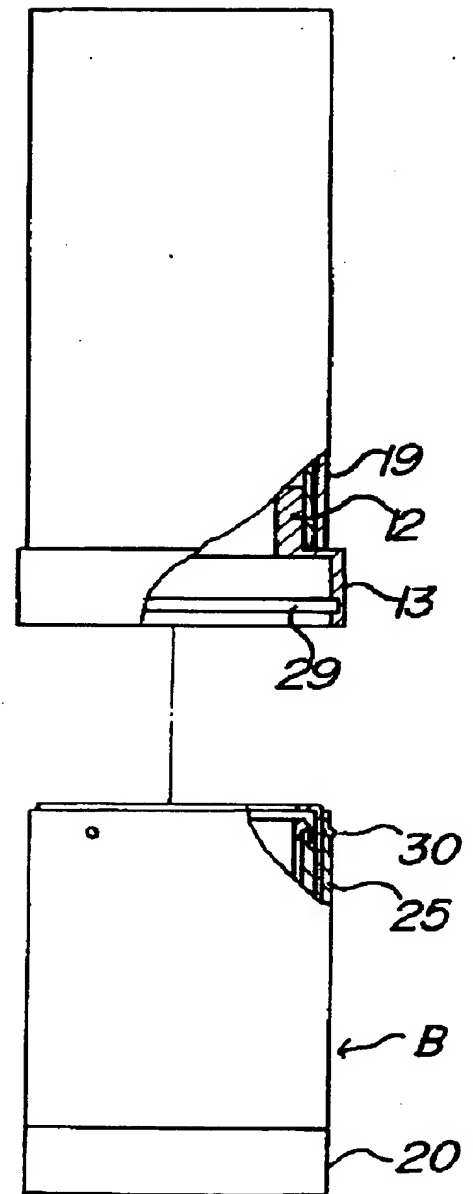
昭和61-10/22

代理人、弁理士 松 丸 国 雄

第 4 図



第 5 図



195

代理人、井堀士 松 丸 國 雄



10122

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.